

街かど診療室 Q & A

眼瞼けいれんについて

疲労が重なる、まぶたがピクピクしてくること
があります。

「眼瞼けいれんでしょうか」と尋ねられることが多いですが、連続性がなく、意識すると停まったり持続時間が短い場合には、病的ではないと判断します。

ただし、精神的ストレスや肉体的疲労によるものと強く考えられるので、「休んでください」という体のバロメーターです」というふうに説明させても



伊藤 勇
保谷伊藤眼科院長
大学病院で最先端の眼科医療に携わってきた眼科専門医。地域の医院との連携を積極的に図っている。

らうことが多いです。眼瞼けいれんとは、停まることのない連続した眼瞼及び頬部のけいれん(神経の異常興奮)で、ひどい際には目がつぶりっぱなしになり、社会的失明と判断されるくらいに開かなくなる方もいます。

この際には、まずはボツリナス毒素(ボトックス®)を皮下注射することによって症状を抑えることが出来ます(神経伝達の抑制)。ただし、効果の持続は2〜6カ月程度で、けいれんが再開するたびに打つ方が多いです。長期の眼瞼けいれんがある際には眼瞼下垂などを併発していることもあり、ボトックス®だけでなく眼瞼の手術

も必要になる場合もあります。ただし、稀に、効果の少ない方もいます。その際は根幹の神経を脳神経外科的に切除する方法もありますが、顔面神経麻痺を作ることになり、現実的ではない場合が多いです。

ボトックス®に関しては施術許可ですので、近医での継続希望や自分に適応があると思った際には、施術可能クリニックをインターネットで調べることや直接問い合わせることで探せます。

☎ 042-439-8123
西東京市北町 1-6-1
レッツビルディング 3F
<http://www.itoganka.com/>

■科目：網膜硝子体疾患手術、緑内障手術、白内障手術、眼科一般診療

■時間：水・土曜午後、日曜、祝日は休診
※緊急手術は随時対応 ※月・金曜午後は予約優先

	月	火	水	木	金	土	日
9:30 ~ 12:30	○	○	○	手術	○	○	○
14:00 ~ 17:00	検査・診察	手術	手術	手術	検査・診察	手術	手術